



受益者のみなさまへ

BNPパリバ・オシレーター・コモディティ・ファンド
愛称:大地の力 収益分配金のお知らせ

BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社

2010年11月22日に設定いたしました『BNPパリバ・オシレーター・コモディティ・ファンド(愛称:大地の力)』は、2011年2月21日(月曜日)に第1期の決算を迎え、収益分配の金額を決定しましたので、ご報告いたします。

分配金額:1万口あたり500円(税引前)

2011年2月21日基準価額 10,482円(分配金支払い後)

収益分配額決定につきまして:

当ファンドは2010年11月22日に設定、運用を開始し約3ヶ月が経過しようとしています。今回の収益分配金額の決定につきましては、収益分配方針に基づき、現在の基準価額の水準、市況動向等を勘案して判断いたしました。

引き続き、BNPパリバ・オシレーター・コモディティ・ファンド(愛称:大地の力)をご愛顧賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

収益分配金実績 (1万口当たり、税引前)

収益分配金	
第1期	2011年2月
500円	
第2期	2011年5月
0円	
第3期	2011年8月
0円	
累計	500円

本資料は、BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社が、受益者の皆様に向けて「BNPパリバ・オシレーター・コモディティ・ファンド(愛称:大地の力)」の収益分配金についてのお知らせを目的として、2011年2月22日に作成したもので、法律に基づいた開示資料ではありません。本資料における統計等は、当社が信頼できると思われる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料中の数値、図表、見解や予測などは本資料作成時点でのものであり、予告なく変更する場合があります。尚、本資料中の過去の実績に関する数値、表、見解や予測などを含むいかなる内容も将来の運用成績を保証するものではありません。

BNPパリバ・オシレーター・コモディティ・ファンド(愛称:大地の力)の主なリスクと費用は、次の通りです。

ファンドの主なリスクとご留意点

当ファンドは、仕組債券等の値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の値動き、組入れた有価証券の発行者(当該発行者が発行する社債券の保証者を含む)の信用状況の変化等の影響により、基準価額は変動します。したがって、当ファンドは、金融機関の預金と異なり元本が保証されているものではありません。また、信託財産に生じた利益および損失は、全て投資者に帰属することとなります。

■市場リスク(価格変動リスク)

当ファンドの主要投資対象である仕組債券(『オシレーター・コモディティ指数参照債』)は、『オシレーター・コモディティ指数』や、コモディティ市場および金融市場の変動等により、当該債券価格が下落する場合があります。それにより、当ファンドの基準価額が下落し、投資元本を割込む可能性があります。

■信用リスク

当ファンドには、主要投資対象である『オシレーター・コモディティ指数参照債』の発行者(当該発行者が発行する債券の保証者を含みます)が、倒産、経営・財務状況の悪化、その他の信用上の事由により、当該債券の価値がなくなること、当該債券の価格が大幅に下落すること、あるいは当該債券の償還金等をあらかじめ決められた条件で支払うことができなくなること(債務不履行＝デフォルト)等が起こる可能性があります。それらが起こった場合、あるいは起こる可能性が高まった場合等には、当ファンドの基準価額が下落し、投資元本を割込む可能性があり、目指す運用が行えない可能性があります。

■流動性リスク

当ファンドには、有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等がある場合等により、十分な流動性の下での取引を行うことが出来ない可能性があります。当ファンドの主要投資対象である『オシレーター・コモディティ指数参照債』は、買い戻し等の取引に応じる第一種金融商品取引業者等が限定されており、取引の流動性が低いいため、当該債券の買い戻し価格が大幅に下落する可能性があります。よって、その場合において、当ファンドの基準価額が下落し、投資元本を割込む可能性があります。

■銘柄集中投資によるリスク

当ファンドは、原則として『オシレーター・コモディティ指数参照債』を高位に組入れることから、複数銘柄に分散投資された投資信託に比べ、相対的に当該債券の価格が当ファンドの基準価額へ及ぼす影響が強くなります。信用リスクが顕在化した場合等、流動性が低くなるため当該債券の一部売却ができなくなり、そのため当ファンドの基準価額が下落し、投資元本を割込む可能性があります。

■その他のリスク、及び注意点

当ファンドは『オシレーター・コモディティ指数』を為替ヘッジしたパフォーマンスに概ね連動することを目指しますが、当ファンドの基準価額の値動きと、『オシレーター・コモディティ指数』の値動きとは、完全に一致するものではなく、乖離が生じます。また、『オシレーター・コモディティ指数』の値動きと、当ファンドが主要投資対象とする『オシレーター・コモディティ指数参照債』の値動きとは、金利動向、為替ヘッジによる効果等、仕組債券の発行・管理等に関連する費用等の要因で、完全に一致するものではなく、乖離が生じます。さらに、当ファンドの基準価額の値動きと、『オシレーター・コモディティ指数参照債』の値動きは、一部資金を短期金融商品で運用することや、当該債券の売買タイミングのずれ、売買コストや信託報酬等を当ファンドが負担する等の要因で、完全に一致するものではなく、乖離が生じます。

- 上記の他に、「オシレーター・コモディティ指数」の継続性等のリスク、「オシレーター・コモディティ指数参照債」の価格の計算等に係るリスク等があります。

ご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

費用について【ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

■ 申込時に直接ご負担いただく費用

購入時手数料 購入申込受付日の翌々営業日の基準価額に、3.675%(税込)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額

■ 換金時に直接ご負担いただく費用

信託財産留保額 換金申込受付日の翌々営業日の基準価額に0.5%を乗じて得た額

■ 保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬 信託財産の純資産総額に対して年率1.47%(税込)を乗じて得た額

■ その他の費用

組入有価証券の売買委託手数料、法定書面の作成・印刷等にかかる費用、信託財産にかかる監査費用等

※ その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限等を示すことができません。

※ 当該手数料等合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

■ 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

販売会社		登録番号	日本証券業協会	(社)金融先物取引業協会
BNPパリバ証券会社 (東京支店)	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第228号	○	○
株式会社 名古屋銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第19号	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第134号	○	

■ 設定・運用は

商号

BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第378号

加入協会

社団法人 投資信託協会

社団法人 日本証券投資顧問業協会